

平成24年度【「基礎・基本」定着度調査】 結果の概要をお知らせします

実施期日

平成25年1月16～17日

実施学年

小学校第五学年
小学校第一・二学年
県内すべての公立小・中学校で実施

実施教科

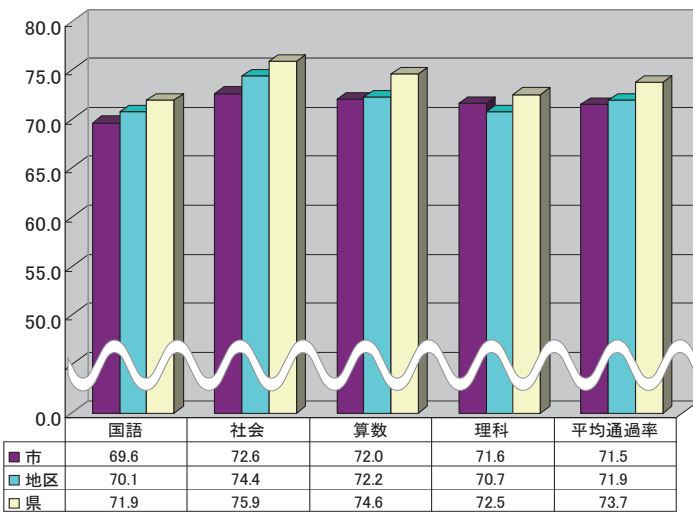
小学校 国語・社会・算数
理科
中学校 国語・社会・数学
理科・英語

調査の趣旨・目的

県内の児童生徒の学力の定着度について、客観的なデータに基づく把握・分析等を行い、各学校における指導法改善の取組等を支援することにより、児童生徒の学力向上を図るために実施しています。

この調査結果は、学力の特定の一部であり、児童生徒の学力のすべてを表しているものではありませんが、結果を把握・分析することにより、学力に関する課題を明確にし、その改善を図ることができます。

<小学校5年生>



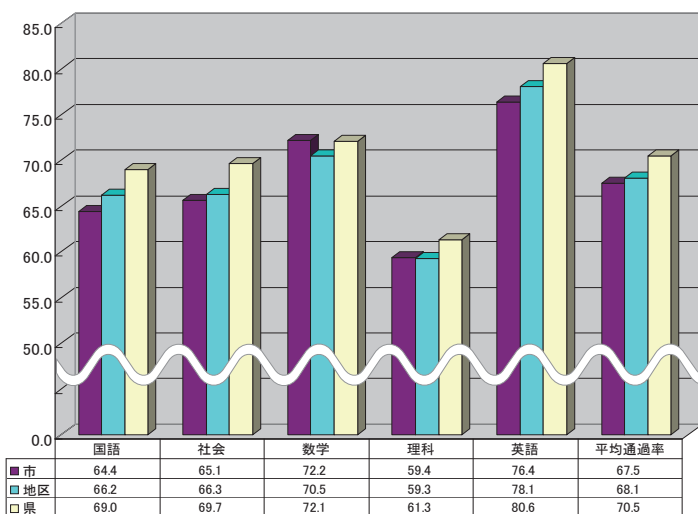
【分析】

理科で地区の通過率を上回っていますが、他の教科では、地区や県の通過率を下回っています。しかし、昨年度と比較すると、地区や県の通過率にせまってきたっており、各学校での個別に即した指導が成果をあげています。

【対策】

「心構え・身構え・物構え」「目で聞く・耳で聴く・心で訊く」を一人一人の児童生徒にしっかりと定着させ、三速運動（速読・速書・速算）の推進で、さらにテンポ・リズム・スピードのある授業を目指します。

<中学校1年生>



【分析】

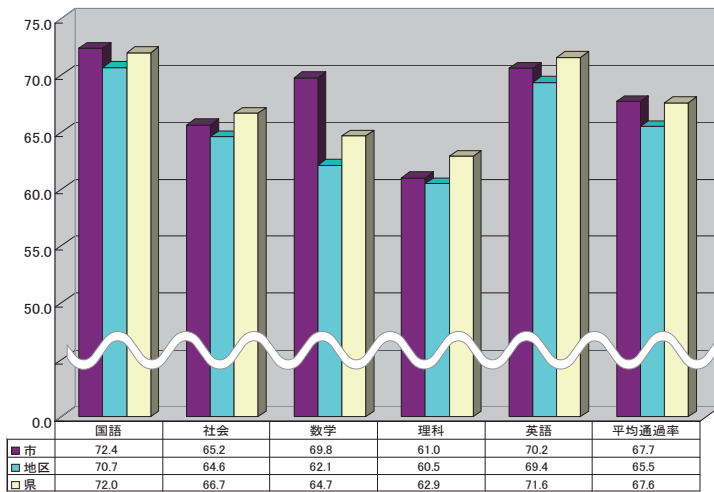
数学が、地区や県の通過率を上回っています。各中学校において授業のラスト10分で確実な定着を見届ける実践が続けられている成果だと考えます。

【対策】

理科は、観察・実験などの直接体験を重視し、学習内容と生活の中の事実とを関連付け、実感を伴った授業を展開していきます。
宅習で学習課題についての自分なりの考えや解決方法をまとめておき、授業では、発表から始め、練り上げていくという、より主体的な授業に取り組んでいきます。

※ 通過率とは、各設問ごとに正答した児童生徒の数を、調査実施児童生徒数で除したものをいいます。
※ 地区とは、曾於市、鹿屋市、垂水市、志布志市、大崎町、東串良町、錦江町、南大隅町、肝付町の4市5町のことです。

＜中学校2年生＞



【分析】 国語、数学が地区や県の通過率を大きく上回りました。社会、理科、英語も地区の通過率は上回っています。中学校1年生と同様にラスト10分の定着と、過去に出題された問題等を活用しながら、ドリル学習を継続的に行なった成果です。

【対策】 英語では、「表現」「知識・理解」について課題があることから、「話すこと」の力を高めるための指導として、音声による表現の練習を繰り返し行い、正確な表現の定着を図っていきます。

※ 曾於市内の各小・中学校では、「宿題」ではなく、自ら進んで取り組む「宅習」の充実に取り組んでいます。

『市の学力向上への取組』

1 そおっ子の「夢」育み支援事業の推進

オリンピックで活躍したトップアスリートや芸術家等を招き、講演や実技をとおして知識や技能を学ばせ、豊かな心や感性を育むだけでなく、夢や目標、そしてこれをエネルギー源とする「やる気」をもつて努力することの大切さを学ばせま

【これまでの講師たち】

藤本美加（バルセロナオリンピックピク、アトランタオリンピック女子バレーボール選手）
 高山樹里（アテネオリンピックピク女子ソフトボール選手…ピクチャー）
 武田双雲（NHK大河ドラマ「天地人」の題字を書かれた方）
 遠藤彰弘（Jリーグ選手、アトランタオリンピックサッカー選手）
 宇津木妙子（シドニーオリンピックピク、アテネオリンピック女子ソフトボール監督）
 片岡純子（第4・5回世界選手権1万M出場、3千M日本記録保持者、マラソン選手）

2 市学力向上対策研究協議会の充実

① 指導と評価フォーラム開催
 （平成25年7月31日 末吉中央公民館、末吉総合センター）
 全職員を対象に、大学教授（中教審委員）を講師に招き、学力に関する各種検査を具体的に生かすための実技講習会を開催し、教職員の指導力向上を図ります。

② 「夢」実現チャレンジ講座の開催（平成25年8月6～9日 末吉総合センター）

市内のそれぞれ異なる中学校に在籍する生徒たちが一堂に会し、切磋琢磨しながら学習すること、より明確な学力向上への意欲を喚起するとともに、基礎学力の確実な定着を目指します。また、高校の専門性を生かした学習に触れることで学ぶ楽しさや学問への興味・関心を高め将来への大きな志や夢を育むとともに、高校進学への意識を強化することにより一層高い目標に向かって取り組む意欲を喚起します。

③ 市学力向上共通実践（重点指導）事項等の推進

ア 電子黒板等を活用したICT機器の効果ある活用を図ります。（デジタル教科書

イ の積極的な活用）
 鉛筆の正しい握り方や大きな返事など学習のしつけを徹底します。

ウ 速読・速書・速算などの三速運動を推進します。

エ ノーテレビデー、家庭学習3か条等の実践や家庭での学習時間を十分に確保した家庭学習（60・90運動）を推進します。

④ 教師力向上講座（夢実現支援者の集い）の開催
 （平成25年8月9日 末吉総合センター）
 児童・生徒の学力向上を図るために、教師自らが「指導力の向上」を目指して、研修を深めます。

⑤ コーチングチームの開催（年間を通して随時）
 教師一人一人がそれぞれ抱えている課題や悩みについて、市内の校長・教頭・指導主事等が対応（相談・助言・アドバイス等）し、指導力の向上を目指します。

